



# すぎなみ 環境ネットワークだより

URL <http://www.ecosuginet.jp/>

すぎなみ環境ネットワーク事務局 〒167-0051 杉並区荻窪 5-15-13 TEL 03-5347-2255  
あんさんぶる荻窪 4F すぎなみ環境情報館内 FAX 03-5347-2299  
杉並区リサイクルひろば高井戸 〒168-0072 杉並区高井戸東 3-7-4 TEL 03-3331-4360  
FAX 03-5336-7351

## 第19回



すぎなみ環境ネットワーク主催「かんきょうアイデア展」は、19回目を迎えました。資源を有効利用した手作り作品や環境、自然に関するレポートを通して、生活環境や広く地球環境について考えることを目的に開催しています。会場は、リサイクルひろば高井戸、あんさんぶる荻窪の2か所。全応募作品を展示しています。

作品は従来どおりの3部門で、応募作品数は131点、129名の応募者の中から、10名の方が受賞されました。賞の選定は、当法人の会員の投票及び来場者のご意見を参考に、普及啓発委員会で検討したものです。来年は、皆様もぜひご応募ください。

### ……各部門の内容……

#### ☆リサイクル作品部門

使わなくなったものを手作りで素敵に生き返らせてみましょう。  
材料はいらなくなったもの。表現方法は自由。

#### ☆レポート部門

環境を守るために役立つアイデア・活動例・研究など。  
表現方法は自由。用紙は模造紙1枚程度。

#### ☆自然の恵み部門

緑のカーテン・打ち水・雨水利用など、自然の恵みを生かした取り組みを写真や文章で紹介したもの。用紙は模造紙1枚程度。

## 第19回 かんきょうアイデア展 入賞作品

- ★ 区長賞 「果実栽培における温暖化対策と  
国内栽培の可能性が高まる熱帯果実について」… ①  
レポート部門 湯木 菜々美 (高井戸東小学校5年)
- ★ 教育長賞 「ビオトープを作ろう」… ②  
自然の恵み部門 三浦 颯太 (井荻小学校4年)
- ★ 理事長賞 「高井戸西公園の環境調べ」… ③  
レポート部門 辻 千遥 (高井戸小学校5年)
- ★ 曲は何で賞 「リサイクル手回しオルゴール」… ④  
リサイクル作品部門 石井 陽太 (松ノ木小学校6年)
- ★ ほのぼの楽しいで賞 「リサイクルびじゅつかん」… ⑤  
リサイクル作品部門 井塚 正乃 (永福小学校1年)
- ★ 粋で豊かに暮らしま賞 「江戸っ子エコ事情」… ⑥  
レポート部門 宮内 そら (杉並第一小学校6年)
- ★ 無限の宇宙が見えるで賞 「ダンボールでつくったプラネタリウム」… ⑦  
リサイクル作品部門 鎌田 楓立 (高井戸小学校2年)
- ★ 継続は力で賞 「今年も緑のカーテン+節電の工夫」… ⑧  
自然の恵み部門 仲江 栄子 (一般)
- ★ 美味しかったで賞 「ゴーヤのかんさつ」… ⑨  
自然の恵み部門 松本 優奈 (堀之内小学校2年)
- ★ 将来は科学者で賞 「おじぎ草の研究」… ⑩  
レポート部門 勝川 矢一真 (井荻小学校2年)

※ 各賞の写真は、①～⑩ をご参照ください。

## ★ ☆ 入賞作品 ☆ ★



① 区長賞「果実栽培における温暖化対策と  
国内栽培の可能性が高まる熱帯果実について」  
湯木 菜々美



② 教育長賞「ビオトープを作ろう」  
三浦 颯太



③ 理事長賞  
「高井戸西公園の環境調べ」  
辻 千遥



④ 曲は何で賞  
「リサイクル手回しオルゴール」  
石井 陽太



⑤ ほのぼの楽しいで賞  
「リサイクルびじゅつかん」  
井塚 正乃



⑥ 粋で豊かに暮らしま賞  
「江戸っ子エコ事情」  
宮内 そら



⑦ 無限の宇宙が見えるで賞  
「ダンボールでつくった  
プラネタリウム」  
鎌田 楓立

☆ 第19回 ☆

かんきょう  
アイデア展

………会場のアンケートから………

☆どれも発想が豊か。熱心に取り組んだ成果であり、すばらしい。しっかり調べてあるレポート作品も楽しい。  
☆小中学生の素直な目、環境に対する意識の高さに感心しました。頼もしくて嬉しいです。子ども達の創造性を伸ばし生かされることを願います。  
☆いろいろなアイデアがたくさんあり、自分でもやってみようと思いました。



⑧ 継続は力で賞  
「今年も緑のカーテン  
+ 節電の工夫」  
仲江 栄子



⑨ 美味しかったで賞  
「ゴージャのかんさつ」  
松本 優奈

☆ 第19回 ☆

かんきょう  
アイデア展



⑩ 将来は科学者で賞  
「おじぎ草の研究」  
勝川 矢一真

…………… かんきょうアイデア展 選考委員会から ……………

レポート部門に今年は 36 点の力作が寄せられました。身近な事柄を受け止め課題に設定する力。なぜだろうと好奇心を膨らませ予想を立てる科学者の目。行動に移し根気よく調べる実行力、持続力。調べた内容や実験を振り返って実生活に反映させようとする態度。特に、小学校高学年のレポートには内容の濃いものが多くみられました。

自然の恵み部門を設けて9年になりますが、6作品の応募があったのもうれしいことでした。

リサイクル作品部門では作品から奮闘する家族の様子が見て取れるような微笑ましいものもあり、心を和ませてくれます。実際に使えるもの、遊べるもの、人にあげて喜んでもらえるものを選びました。

45 人のすぎなみ環境ネットワーク会員の投票と来場者のアンケートを参考に、普及啓発委員会が選考に当たりました。